

重点的に取り組んだ活動・内容

項 目	実 践 状 況
1 実践1 【滑川中人権宣言の見直し及び具体化】	各クラスで生徒の人権が守られるように校内で意識すべき目標を話し合った。そして、挙げられたものを生徒会で話し合って精選し、生徒総会で発表を行った。その後、制定された人権宣言を各クラスや人権コーナーに設置することで、日々の生活で人権宣言を意識できるようにした。
	成果 自分たちの学校を安心して生活できる学校にするために話し合うことができた。自分たちで話し合って制定した人権宣言であるため、守らなくてはならないという意識が芽生えた。
	課題 日頃から教室には掲示してあるが、確認する機会を設けられなかった。そのため、学校生活アンケート等で人権宣言を振り返る機会を積極的に作っていききたい。
2 実践2 【人権の花を咲かせようプロジェクト】	実践1で制定した人権宣言について各クラスで具体的な実現するための取組を話し合い、その取組についての掲示物を作成した。また、同時に花を植えたプランターを用意し、各クラスの取り組みをプランターに書き、昇降口の前に並べ登下校時に確認できるようにした。文化祭の中で、各クラスの人権宣言に対する取組を発表した。
	成果 各クラスで人権宣言を実現するためにルールを定めることができた。グループ活動で発表が終わったら、拍手をするなど形として変化が見られたクラスもあった。
	課題 各クラスで定めた取組を確実に実行させることができなかった。各クラスで定めた取組の実現度を学期の終わりごとにアンケートを取って確認することで、決めただけで留まらず、行動に移せるように意識させていきたい。